



2024年5月7日

各位

会 社 名 シ ン バ イ オ 製 薬 株 式 会 社 代表者名 代表取締役社長兼 CEO 吉田 文紀 (コード番号: 4582) 問合せ先 副社長執行役員兼 CFO 福島 隆章 (TEL. 03-5472-1125)

2024年12月期の通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、最近の業績動向を踏まえ、2024年2月8日に公表した「2024年12月期の通期業績予想」を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2024年12月期 通期業績予想の修正 (2024年1月1日~2024年12月31日)

1 1001 10/1/2/					
	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3, 641	△2,837	△2,867	△2,870	△71.93
今回修正予想(B)	2, 623	△3, 702	△3, 524	△3, 628	△84. 15
増減額 (B-A)	△1,018	△865	△657	△758	_
増減率(%)	△28. 0	△30.5	△22. 9	△26. 4	_
(ご参考) 前期実績					
(2023年12月期)	5, 589	△811	△736	$\triangle 1,962$	△49. 19

2. 修正の理由

2024年12月期に関する業績予想については、トレアキシン®の薬価は、後発医薬品の上市に伴う新薬創出加算分の減額により大きく下落し、その結果、2024年4月からの新薬価適用前の在庫調整の影響が想定を上回り、当第1四半期における売上高は予想を大きく下回りました。感染症の流行による悪性リンパ腫の症例当たり薬剤使用量の減少傾向は継続し、今後後発医薬品のシェアが徐々に増加することが見込まれることもあり、当第1四半期の売上高の落ち込みを第2四半期以降において挽回することは困難と見込まれるため、2024年12月期の売上高予想を1,018百万円(対前回予想より Δ 28.0%) 引き下げ、2,623百万円といたしました。

臨床試験等の開発は順調に進捗しており、研究開発費としては3,409百万円(対前回予想+201百万円)を見込んでおりますが、その他の経費見直し等により販売費及び一般管理費全体としては概ね予想通りとなりました。

売上高の減少に伴う売上総利益の大幅な減少が影響し、営業損失3,702百万円(対前回予想公865百万円)、経常損失3,524百万円(対前回予想公657百万円)及び親会社株主に帰属する当期純損失3,628百万円(対前回予想公758百万円)と予想を修正いたしました。

なお、為替レートは、前回予想では1米ドル=141.83円を前提としておりましたが、今回1米ドル 151.41 円の前提に変更いたしました。

※業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の 前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。